

# AUTUMN

## 9 September

今トレンドの品種から1300年の歴史を持つとも言われる「甲州」など様々なぶどうの収穫が続きます。

イベントも多く活気にあふれます。

## 10 October

「あとめっけ」収穫されず、枝に残された小さな房は子供達の嬉しいおやつ。

## 11 November

葉の色が品種によって赤や黄色などに色づき、秋の日に輝きます。

●巨峰の丘マラソン  
9月3日曜日(山梨市)

●かつめまぶどうまつり  
10月1日土曜日(甲州市)

●フルーツマラソン  
10月3日曜日(甲州市)

●およっちょい祭り  
10月4日曜日(甲州市)

●ヌーボーde乾杯! カウントダウン  
11月2日(諏訪市)

●かつめま新酒 ワインまつり  
11月3日(甲州市)

●ワインツリズム秋  
11月中旬

# WINTER

## 12 December

1年で伸びた枝を切り樹形を整える剪定作業が始まります。

枝を燃やす焚き火の煙が彼方此方に立ちのぼります。

## 1 January

棚仕立ては江戸時代に竹を用いて始まったと言われています。明治時代に針金が使われ始めました。

## 2 February

様々な樹形を観察するには良い季節です。

●ひな飾りと桃の花まつり  
2月11日~4月18日(甲州市)

●石和温泉冬花火  
2月上旬~下旬(諏訪市)

●ハウス桃宴  
2月14日~3月上旬(諏訪市)

9 10 11 12 1 2

いちご (ハウス)

スモモ

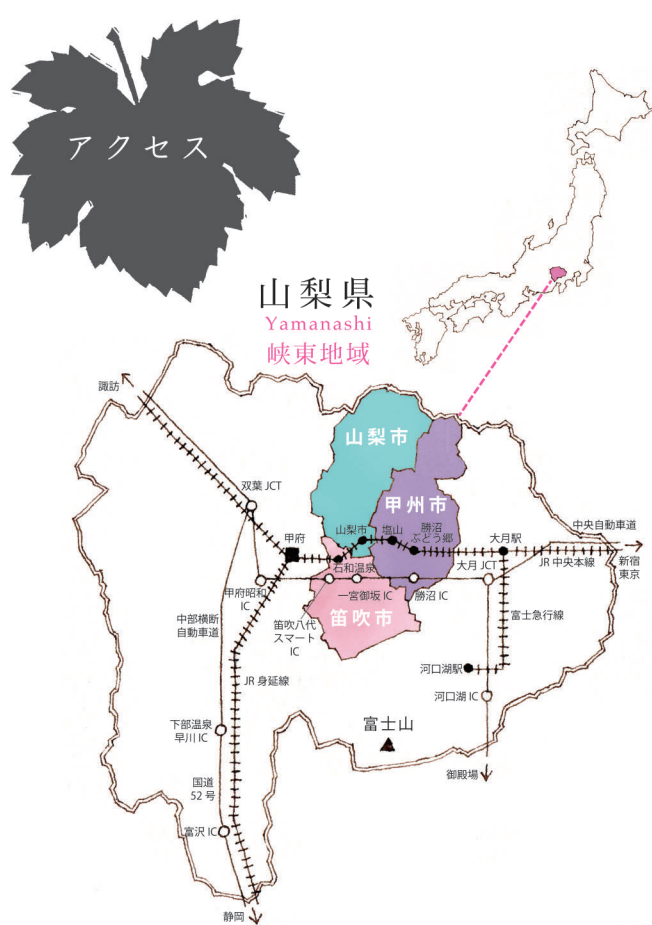
桃

ぶどう

デラウェア

巨峰、ピオーネ、シャインマスカット  
甲斐路、甲州

ころ柿



新 宿

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| JR 中央本線<br>特急で約 90 分 | 勝沼ぶどう郷駅     |
|                      | 塩山駅         |
| 中央自動車道<br>車で約 90 分   | 山梨市駅        |
|                      | 石和温泉駅       |
|                      | 勝沼 IC       |
|                      | 一宮御坂 IC     |
|                      | 笛吹八代スマート IC |

※「勝沼ぶどう郷駅」には特急は停車しません。秋の期間、一部特急が停車します。

|  |   |  |
|--|---|--|
| <p><b>山梨市</b><br/>源流の恵みが美しい自然景観を育むまち</p> <p>山梨市観光課<br/>山梨県山梨市小原西 843<br/>TEL 0553-22-1111(代)<br/>http://www.yamanashishi-kankou.com/</p> | <p><b>笛吹市</b><br/>桃源郷、温泉郷としても知られる恵み豊かなまち</p> <p>笛吹市観光商工課<br/>山梨県笛吹市石和町市部 777<br/>TEL 055-261-4111(代)<br/>http://www.fuefuki-kanko.jp/</p> | <p><b>甲州市</b><br/>武田家ゆかりの深い歴史とワイナリーのまち</p> <p>甲州市観光商工課<br/>山梨県甲州市塩山於曾 1085-1<br/>TEL 0553-32-2111(代)<br/>http://www.koshu-kankou.jp/</p> |
|--|---|--|



**峡東地域ワインリゾート推進協議会**  
〒400-8501 山梨県甲州市丸の内 1-6-1  
TEL 055-223-1573 <https://wineresort.jp/>  
2019年2月発行、2019年3月改訂

文化庁 このパンフレットは平成30年度文化芸術振興費補助金(日本遺産魅力発信推進事業)を活用して制作されたものです。



葡萄畑が  
織りなす  
風景マップ

# SPRING

## 3 March

気温が上がるとぶどうが水分を地面から吸い上げ始め、樹液が剪定された枝の切り口から滴り落ち「ぶどうの涙」とも呼ばれます。

## 4 April

ぶどうの新芽はてんぶら等春の味覚としての楽しみも。

## 5 May

花が咲き始めます。花びらにあたる花冠(キャップ)がはずれ、開花します。

●桃源郷春祭り  
3月下旬~4月下旬(諏訪市)

●桃源郷を歩こう!  
4月上旬(諏訪市)

●武田勝頼公祭り  
4月第4日曜日(甲州市)

●西沢渓谷山開き  
4月下旬(山梨市)

●大善寺藤切り祭り  
5月8日(甲州市)

# SUMMER

## 6 June

旺盛に成長する枝や房の整理や房の形を整える房づくり、摘粒などの作業がおこなわれます。傘紙や袋をかぶせて引き続き病気や害虫からぶどうを護ります。

## 7 July

風が吹くと、緑の葉が波打ち屋根がぶどう畑に浮かぶように見えます。

## 8 August

いよいよ収穫のシーズンが始まります。

●万葉うたまつりとホテル鑑賞会  
6月上旬(山梨市)

●笛吹川県下納涼花火大会  
7月下旬(山梨市)

●笛吹川石和鶏飼  
7月20日~8月19日の水・木・土・日(諏訪市)

●石和温泉鶏飼花火  
7月20日~8月19日の水・木・土・日(諏訪市)

●甲斐いちのみや大文字焼き  
8月16日(諏訪市)

●石和温泉花火大会  
8月21日(諏訪市)

●笛吹川源流まつり  
8月下旬(山梨市)

●やまなしフルーツライド  
8月下旬(山梨市、諏訪市、甲州市)

# FRUITS CALENDAR

3 4 5 6 7 8



スモモ (花)

桃 (花)

いちご

さくらんぼ

# 葡萄畑が織りなす風景

甲府盆地の東部は平地から傾斜地まで葡萄畑が広がり季節ごとに様々な風景を魅せてくれます。

奈良時代から始まったと伝えられる葡萄栽培は先人たちの知恵と工夫により、水田や桑畑だった土地を一面の葡萄畑に変え、またその葡萄畑に育まれたワインは日常のお酒として地域に根付きました。今も歴史を語る技術や建物は受け継がれ、葡萄畑の風景の中に溶け込んでいます。

## 葡萄畑

江戸時代に考案された棚栽培を改良し、平地から急斜面まで見渡す限り葡萄畑が広がっています。明治時代までは甲府盆地東部の勝沼地区に限られていましたが、現在は峡東地域各地に広がります。

## 甲州式棚栽培

竹を使った棚栽培により、江戸中期には甲州は日本一の葡萄の生産量を誇るようになり、後に甲州式と呼ばれました。

## 勝沼富町のブドウ(現存する最古の木) A

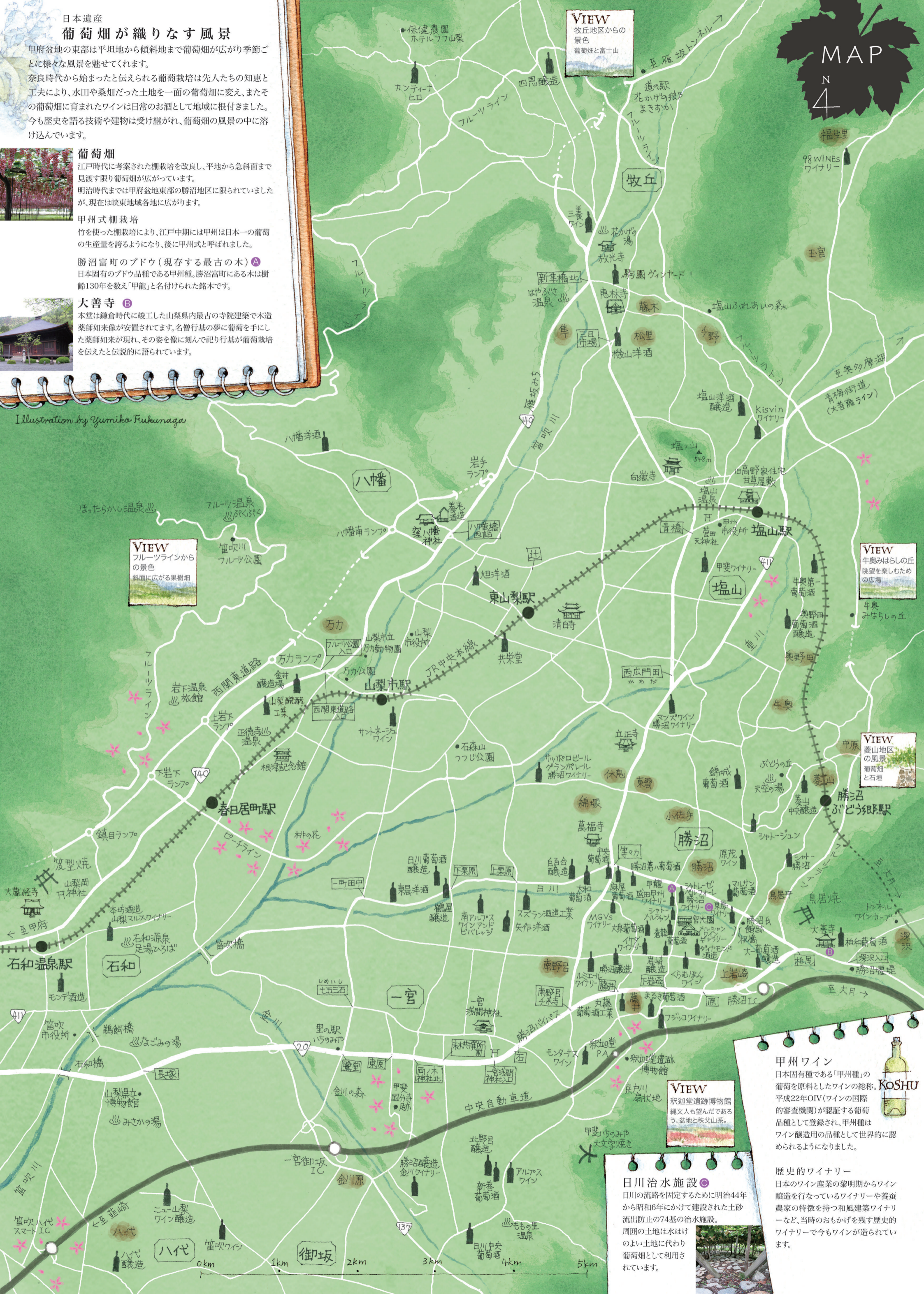
日本固有のブドウ品種である甲州種。勝沼富町にある木は樹齢130年を数え「甲龍」と名付けられた銘木です。

## 大善寺 B

本堂は鎌倉時代に竣工した山梨県内最古の寺院建築で木造業師如来像が安置されています。名僧行基の夢に葡萄を手にした業師如来が現れ、その姿を像に刻んで祀り行基が葡萄栽培を伝えたと伝説的に語られています。



Illustration by Yumiko Fukunaga



**VIEW**  
牧丘地区からの景色  
葡萄畑と富士山

**VIEW**  
フルーツラインからの景色  
斜面に広がる果樹畑

**VIEW**  
牛久みはらしの丘  
眺望を楽しむための広場

**VIEW**  
菱山地区の風景  
葡萄畑と石垣

**VIEW**  
釈迦堂遺跡博物館  
縄文人も望んだであろう、盆地と秩父山系。

**日川治水施設**  
日川の流路を固定するために明治44年から昭和6年にかけて建設された土砂流出防止の74基の治水施設。周囲の土地は水はけのよい土地に代わり葡萄畑として利用されています。

**甲州ワイン**  
日本固有種である「甲州種」の葡萄を原料としたワインの総称。平成22年OIV(ワインの国際的審査機関)が認証する葡萄品種として登録され、甲州種はワイン醸造用の品種として世界的に認められるようになりました。

**歴史的ワイナリー**  
日本のワイン産業の黎明期からワイン醸造を行なっているワイナリーや養蚕農家の特徴を持つ和風建築ワイナリーなど、当時のおもかげを残す歴史的ワイナリーで今もワインが造られています。

